



**C** ①豊かな人間性、コミュニケーション能力、社会性を育むための教養教育を実施する。

②音楽を通して人間的な成長と専門的な知識と技術を学ぶための基礎教育と専門教育を実施する。  
 ③地域社会の音楽文化の向上に貢献し、地域で求められる活動を学び推進させるために充実した学外演奏やボランティア活動、実習を実施する。  
 ④各コース担当者は授業時間外で学生との対話を努め、能力に応じた指導を行い、個々の成長を支援する。  
 ⑤学生は自ら専攻するコース以外でも選択可能な他のコースの授業を受講することができ、広い知識を身につけることができる。  
 ⑥音楽関係、心理関係の資格取得を支援する教育を実施する。

**D** 音楽療法コース

**P** ①対象者の年代に合った曲を提供できその時代背景についての知識を修得する。  
 ②音楽療法の活動目標について論理的に計画および説明ができる。  
 ③治療目的に沿った実践を関連職種と連携して行い記録することができる。  
 ④常に学び続ける姿勢を持ち地域福祉に貢献する意欲を持つことができる。